

二十歳を祝う会

1月3日、肝付町文化センターにて、令和4年20歳を祝う会が執り行われました。

感染症対策のため時間短縮に加え関係者のみでの実施となりました。会場には多くの新成人が集まり、旧友との再会を喜び合っていました。

肝付町の将来を担う皆さんの晴れの門出をお祝い申し上げます。



高山



国見



新成人誓いの言葉

本日は成人を迎えました私たちの為にこのような盛大な式典を催していただき誠にありがとうございます。人生の大きな節目となる今日という日をこうして無事迎えられることができ大変うれしく思うと同時に、感謝の気持ちでいっぱいです。温かい激励のお言葉をいただきました肝付町長永野和行様をはじめご来賓の方々、また、ご臨席賜りました方々に新成人を迎えた仲間の中には、自分の将来を見つめ、夢に向かって大学・専門学校で勉学に励んでいる人、就職して、自分の家庭や大切な人のために仕事に尽力している人様々ですが、今、こうして無事今日という日を迎えることができたのは、学校生活で私たちに多くのことを教え、時には叱つてくださった恩師、学校の登下校中に声をかけて見守り続けてくださいました地域の方々、そして、どんな時も私たちの味方で、たくさん愛情を注ぎこころまで育ててくれた家族のおかげです。この二十年間多くの方々を支えられ、多くのことを学び今があります。

皆さんは一生で出会える人の数を知っていますか。ある統計によると、何らかの接点を持つ人の数は、「およそ三万人」と言われています。これを多い少ないと感じるかは人によって異なりますが、一つ言えることは「限られている」ということです。世界には今、七十億人もの人がいるにもかかわらず実際に接点を持つのは三万人です。パーセンテージで表